

「鉄と鋼」投稿規程

1. 投稿資格

著者の1名以上が本会個人会員であること。

2. 原稿の内容

- (1) 鉄鋼および関連材料の材料・プロセスに関連する分野の学術及び技術の発展に寄与するもの。
- (2) 「鉄と鋼」, 「ISIJ International」の両誌掲載以前に公開刊行物に発表される可能性がなく, オリジナリティのあるものに限る。本会発行の「材料とプロセス」に関しても重複度の高い場合には, オリジナリティが喪失していると判断する。
- (3) 「鉄と鋼」または「ISIJ International」に掲載された原稿(論文およびレビュー)は, その発行日から1年以内に限り相互に転載のための投稿を認める。ただし, 澤村論文賞, ギマラエス賞受賞論文は, 受賞決定日(受賞式実施日)から1年以内, また特集号掲載論文については, その発行日から1年6ヶ月以内, その他の論文誌編集委員会からの依頼や勧誘があった論文は, その依頼・勧誘日から1年以内の投稿に限り相互に転載を認める。投稿時に「ISIJ International」から「鉄と鋼」への転載であることを原稿のタイトルページに明記するとともに, 電子投稿画面の所定欄(既発表内容欄)に入力する。転載原稿は, 原原稿と同一原稿として扱い, タイトル, 著者, 著者の記載順, および記述内容の変更と見なされる図表の変更などは認めない。ただし, 審査の結果, 修正, 返却もありうる。
- (4) 「鉄と鋼」の原稿は和文で書かれたものでなくてはならない。

3. 原稿の種類

原稿は以下のとおり4種類とする。原稿の種類は審査の結果, 変更を要請する場合がある。

- (1) **論文/Regular article** (刷り上がり10頁以内を目安とする) : 鉄鋼工学, 材料学, 製造技術, 設備技術及び鉄鋼および関連材料の利用技術に関する学術ないし技術上の成果を記述し, その内容の客観性を論証したオリジナルなもの。
- (2) **レビュー/Review** : 一つのテーマについて, 既発表の研究や資料を総合的に集録・紹介し, 読者に有益な情報を与えるもの。論文誌編集委員会からの依頼を原則とするが, 著者の自主投稿も可能である。
- (3) **寄書/Note** (刷り上がり3頁以内) :
 - (a) 速報価値のある発見や成果を要領よくまとめたもの。
 - (b) 新しい研究や技術を簡明に紹介したもの, 興味あるトピックス, 意見, 提案を述べたもの。
 - (c) 両誌に掲載された論文等に対する意見, 例証, 反証等を述べたもの。

- (4) **技術報告/Technical Report** (刷り上がり6頁以内) : 鉄鋼をはじめとする材料の, 製造技術・設備技術・利用技術に関し, 著者による開発や進歩を記述した未発表のものであって, 実用上十分意義のあるもの。

投稿した原稿の種類を変更することはできない。編集委員会から原稿種類変更の判断があった場合も, 新規に投稿しなければならない。

4. 単位

単位は国際単位系(SI)を用いる。但し, SI併用単位は使用できる。(別表参照)

5. 投稿の手続き

投稿前に必ず論文内容および投稿について著者全員の合意を得なければならない。

(1) 投稿先 :

投稿は, 次のURLの電子投稿サイトを通じて行う。

<http://mc.manuscriptcentral.com/tetsutohagane>

なお, この電子投稿審査システムを通した投稿以外は認めない。

- (2) 原稿 : 本文の文書ファイルはWordファイルで, 下記①~⑦が全て揃っていることを確認してアップロードする。また, ⑧の図, 表の電子ファイルはWord, tif, jpg, ppt等適切なファイルでアップロードする。図はそのまま印刷に耐えうる品質を備えていなければならない。

① タイトルページ

② Synopsis (英語で250語以内)

③ Key words (英語で数語)

④ 本文

⑤ 文献

⑥ 付録

⑦ キャプションリスト

⑧ 図・表

- (3) 宣言書 : 投稿論文(レビューを除く)にオリジナリティがあること(他誌に掲載済みや掲載予定, 投稿中のものでないこと), 投稿論文の著者であること, 本誌への投稿を同意すること, 本会への著作権譲渡に同意すること, 掲載料を支払うこと, を明記した宣言書を, 著者全員の署名とともに, 原稿に添えて提出しなければならない。なお, 宣言書1枚に著者全員の署名をまとめる必要はない。

6. 原稿の受付

原稿が投稿され, 本会が受け付けた日を受付日とする。但し, 投稿規程および執筆要領記載事項が守られていない原稿は受け付けない。

7. 受付後の取り扱い

- ・原稿は論文誌編集委員会において審査し、掲載の可否を決定する。審査の結果、修正・加筆・削除等を著者に依頼することがある。著者は修正箇所を説明した回答を添えて、修正済み原稿を3週間以内に再提出する。
- ・依頼日より3ヶ月を過ぎて再提出されたものは、原則として新規投稿とみなされる。
- ・論文誌編集委員会が掲載可と決定した日を受理日とする。
- ・受理日以降の、論文における修正・加筆・削除等は認めない。

8. 校正

掲載号が決定した原稿は、著者による校正を1回行う。この際、印刷上の誤り以外の修正・加筆・削除は原則として認めない。

9. 採択原稿の早期公開

著者が早期公開を希望し、そのために必要な料金を支払う場合は、採択原稿を本誌掲載前にJ-STAGE上で公開することができる。

10. 原稿料

依頼原稿の著者には、本会の規定により原稿料を支払う。

11. 掲載料

- ・論文、寄書、技術報告の掲載料は、刷り上がり1ページにつき「税抜価格9,300円+税」とする。早期公開の掲載料は、1原稿につき「税抜価格4,700円+税」とする。著者は、掲載料支払いに同意しなければならない。
- ・期限までに支払わない著者の他の論文審査、投稿受付は、支払われるまで停止する。
- ・著者には、掲載論文のPDFファイルが追加料金なしで提供される。別刷りを希望する場合は、追加料金(別表参照)を支払い、注文することができる。

12. 著作権の帰属

- ・日本鉄鋼協会著作権規程にもとづく。これにより、掲載記事の著作権(日本国著作権法第21条から28条までに規定される全ての権利)は、本会に譲渡される。著作権譲渡は、所定の宣言書に署名することで効果を発し、論文が受理されない場合は無効となる。
- ・「鉄と鋼」はオープンアクセス誌として、掲載記事はクリエイティブ・コモンズ表示-非営利-改変不可(CC BY-NC-ND)ライセンスの条件の下で掲載される。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

ただし、著者の希望により、クリエイティブ・コモンズ表示(CC BY)ライセンスで掲載することができる。

<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

著者は、著作権譲渡とともに、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス(CCライセンス)の付与に同意しなければならない。

CCライセンスの種類をいったん申請した後は、それを変更できない。

- ・なお、著作権の取り扱いに関する詳細については、本会の著作権規程を参照のこと。

13. 不正行為および不適切行為の禁止

- ・投稿に関連して、本会の「論文誌の不正行為および不適切行為の対応規程」に定める不正行為および不適切行為を行ってはならない。
- ・投稿する論文やレビュー等と重複する内容が、刊行物等として、またはインターネット上で公表済みの場合(博士論文のWeb公開を含む)、あるいは今後公表する予定が既にある場合は、それらの内容が確認できる文書ファイルやURL情報等を投稿原稿とともに提出しなければならない。

